

2017 年度 日本語教育実習 前期レポート

【レポートその 1】 データ名：2017 実習前期レポート（〇〇）--〇〇は名字

今学期の体験を振り返り、自らの変容を分析し、これからの抱負を記す

今学期はこれまで、ウィンチェスターからの留学生への日本語授業（ひらがな・カタカナを含む）を通して、様々な体験をしてきました。あなた自身は、これらの体験を通して、どのように変容してきたと思いますか？そして、後期の授業に向けて、どのように変容していきたいと思っていますか？それらについて、分かりやすく記しなさい（記述形式は自由）。

ポイント

1. 今学期の体験は、新たなことの連続だったと思います。初めて体験したときの、戸惑いや困惑を思い出しましょう。それに慣れていくプロセスで、どのような意識変化、そして言動の変化がありましたか？これらのことを具体的にピックアップしていくところから始めるといいでしょう。
2. 授業の準備・本番・反省会では、どのような苦しみがありましたか？また、嬉しかったこと・進歩したなあと考えることがありましたか？教壇実習までの準備を思い出し、そして実際の授業を DVD で振り返ってみましょう。
3. 大切なことは、「成長をしている自分自身を、ちょっと離れた目で意識しようとする事」です。自分の変容を具体的に記すことによって、意識化が始まります。そして、自分の現在地点が意識できたら、「次はこうやりたい！」という思いが出てくることと思います。それが「これからの抱負」です。

評価基準

- * 変容の記述（70%）
- * これからの抱負（30%）

枚数： A4 2 枚程度 2,000～3,000 字。

*これより多くなっても構いません！

【レポートその 2】

私の日本語教育哲学 データ名：2017 私の日本語教育哲学（〇〇）--〇〇は名字

先輩の例を参考に、「自分が日本語を教えるにあたって、とても重要だと思っていること」と、その理由を書いてください。『成長する教師のための日本語教育ガイドブック上巻』の、8～13 ページも参考になります。具体的で分かりやすい記述を心掛けてください（記述形式は自由）。

枚数： A4 1～2 枚程度 *これより多くなっても構いません！

提出日：7 月 27 日（これより前でも構いません！）
メール添付で提出してください。